

笠間と益子の 急須展 プレスリリース

2020 2021
10.14_{wed} - 1.17_{sun}



川崎 隆「急須茶碗茶壺急須」1973-77年頃



益子 壺「大津村はがけ土焼急須」2009年



日本遺産
JAPAN HERITAGE
和食文化
「私邸茶室が輝く「急須」展」

- 1 展覧会名 笠間と益子の急須展
- 2 会場 茨城県陶芸美術館 2階第2展示室
- 3 会期 2020年10月14日（水）－2021年1月17日（日）
- 4 利用情報 開館時間：午前9時30分から午後5時まで（入場は4時30分まで）
休館日：毎週月曜日（ただし11月2日、11月23日、2021年1月11日は開館）
11月4日（水）、11月24日（火）、1月12日（火）
年末年始（12月28日（月）～1月1日（金））
- 5 観覧料 一般320（260）円、満70歳以上160（130）円、高大生260（210）円
小中生160（130）円
- 6 展覧会概要 日用品でありながら技巧を凝らした急須は愛好者も多く、笠間、益子でも手がける作家が近年増えています。本展では多彩な「急須」作品によって、笠間、益子のうつわづくりの今を紹介します。
- 7 問い合わせ先 茨城県陶芸美術館 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345
TEL：0296-70-0011 FAX：0296-70-0012
担当学芸員：学芸課 飯田 e-mail：iida.syougo@post.ibk.ed.jp
広報担当：企画管理課 柴崎 e-mail：kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

【作品写真】

下記の作品画像は、広報担当の e-mail アドレスまでご連絡いただければデータをお送りします。使用の際には作品キャプションを併記してください。



【表紙】（左から）

くろだ たかし ひたちしゆでいようへんきゆうす
 黒田 隆 「常陸朱泥窯変急須」1975-77年 個人蔵
 わかさぎ しゆう おおつさわ つちやきしめきゆうす
 若杉 集 「大津沢ボクリ土焼締急須」2019年 作家蔵

【裏表紙】（作品は3のみ個人蔵。それ以外は作家蔵）

かんばやし ひであき たん かきゆうす
 ①上林 秀明 「炭化急須」2020年
 くろだ たかし ひたちほくでいきゆうす
 ③黒田 隆 「常陸白泥急須」1975-77年
 とだ こうじ おかうえやくも
 ⑤戸田 浩二（丘上八雲）「#THR 9'S」「#CF 9'S」全て2020年
 やまざき さおり あめゆうたん かきゆうす ちやく どびん
 ⑥山崎 さおり 「飴釉炭化急須・茶壺・土瓶」2020年
 みどり かいゆうはくじうしろで こきゆうす
 ⑧おおむら美土里 「灰釉白磁後手小急須」, 「白磁宝瓶POKOPOKO」「鉄砂麦秋図横手小急須」全て2018年頃
 たお あきこ わらゆうきゆうす
 ⑨田尾 明子 「藁釉急須」2020年
 かさはら よしこ じくすり
 ⑩笠原 良子 「地釉しのぎ茶海・茶筒・茶壺・茶杯」2020年
 わかさぎ しゆう おおつさわ つちやきしめきゆうす
 ⑪若杉 集 「大津沢ボクリ土焼締急須」2019年
 くじらい まるみ かさまつちやちゆう ゆのみ
 ②鯨井 円美 「笠間土茶注・湯呑」2020年
 こばやし まりか おかうえやくも
 ④小林 真梨加（丘上八雲）「#102 T-pot」2020年
 こ ちやく そろえ
 ⑦えき のり子 「茶器揃」2020年
 てつき ばくしゆうす よこで こきゆうす